高等学校 令和５年度 教科　芸術　科目　音楽Ⅰ

教　科：芸術　　科　目：音楽Ⅰ　　単位数：2 単位

対象年次：1,2,3,4, 年次　（再履修除く）

教科担当者：①：一ノ戸　②　一ノ戸　③　一ノ戸　④　一ノ戸　⑤　一ノ戸　⑥　一ノ戸
⑦　⑧　⑨　⑩　⑪　⑫
⑬　⑭　⑮　⑯　⑰　⑱

使用教科書：（ MOUSA1 ）

教科　芸術　の目標：芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

【知識及び技能】曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】主体的・協同的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

科目　音楽Ⅰ　の目標：音楽の幅広い活動を通じて、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音楽の文化的・歴史的背景との関わりや、音色と奏法との関わり、様々な表現方法について理解する。 創意工夫を生かした表現をするために必要な技能を身に着ける。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージをもって表現を創意工夫する。	主体的・協同的に学習活動に取り組む。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】 曲想と音楽構造や歌詞との関わりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形作っている要素を知覚し、どのように歌うかについて表現意図を持つ。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協同的に歌唱に取り組む。	・校歌の斉唱	【知識・技能】 校歌の曲想、音楽構造、歌詞との関わりについて理解できたか。 【思考・判断・表現】 表現意図を持って校歌を歌唱することができたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の表現にもとずいて、主体的に取りくめたか。	○	○	○	4
	【知識及び技能】 手拍子や足踏みなどの音色と奏法との関わりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形作っている要素を知覚し、どのように演奏するかについて表現意図を持つ。 【学びに向かう力、人間性等】 他者との調和を意識して演奏することに関心を持つ。	・指導事項　ボディーパーカッション ・教材　ボディーパーカッションアンサンブル楽譜「ROCK　TRAP」	【知識・技能】 曲にふさわしい奏法・身体の使い方、他者との調和を意識して演奏できたか。 【思考・判断・表現】 表現意図を持って演奏することができたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 グループのメンバーで協力して、コミュニケーションを取りながら演奏を創り上げることができたか。	○	○	○	6
	実技試験	・校歌の歌唱 ・ボディパーカッション		○	○	○	2
	曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の文化的背景、他の芸術との関わりについて理解する。 音楽の良さや美しさを味わって聴く。 主体的・協同的に鑑賞の学習に取り組む。	・指導事項　ミュージカルの鑑賞 ・教材　ミス・サイゴンDVD	【知識・技能】 ミス・サイゴンについて、どのような作品かを自分の言葉で述べることができたか。 【思考・判断・表現】 曲に対する評価とその根拠について考えることができたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽の特徴や歴史的背景に関心を持ち、ワークシートを完成させることができたか。	○	○	○	4
	ギターの奏法について理解する。 音楽を形作っている要素を知覚し、どのように演奏するかについて表現意図を持つ。 ギターの音色や奏法について関心を持ち、主体的・協同的に器楽の学習活動に取り組む。	・指導事項　ギター独奏 ・教材　「ちょうちょう」 「きらきら星」 「むすんでひらいて」 ギター用楽譜	【知識・技能】 曲に相応しい奏法や身体の使い方ができたか。 【思考・判断・表現】 表現意図を持って演奏することができたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 姿勢、ギターの音色の出し方にこだわりながら演奏することができたか。	○	○	○	6
	実技試験、筆記試験	・ギターの演奏発表 ・リズムについて		○	○	○	2
2学期	物語のあらすじや歌詞の内容、登場人物の心情などを理解する。 音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりを理解する。	・指導事項　オペラの鑑賞 ・教材　「カルメン」DVD	【知識・技能】 舞台芸術としてのオペラの特徴を理解できたか。 【思考・判断・表現】 曲に対する評価とその根拠について考えることができたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽の特徴や歴史的背景に関心を持ちワークシートを完成させることができたか。	○	○	○	12
	各パートの役割を理解すると共に、全体の響きをイメージしながら表現を工夫して器楽アンサンブルをする喜びを味わう。	・指導事項　リコーダー演奏 ・教材「見上げてごらん夜の星を」	【知識・技能】 他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けられたか。 【思考・判断・表現】 音楽を形作っている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら表現を工夫できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 姿勢、音色の出し方に拘って演奏できたか。	○	○	○	14
3学期	曲想と音楽構造や歌詞との関わりについて理解する。 音楽を形作っている要素を知覚し、どのように歌うかについて表現意図を持つ。 主体的・協同的に歌唱に取り組む。	・指導事項　J-POPの合唱	【知識・技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的背景との関わりについて理解できたか。 【思考・判断・表現】 表現意図を持って歌唱できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 パート練習等で主体的に練習を進めることができたか。	○	○	○	12
	音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わり、曲種に応じた発声との関わりについて理解する。 曲に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 主体的に鑑賞の学習活動に取り組む。	・指導事項　諸民族の音楽	【知識・技能】 音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わり、曲種に応じた発声との関わりについ理解できたか。 【思考・判断・表現】 音楽を形作っている要素を知覚し、知覚したことと感受したことの関わりについて考えられたか、 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に鑑賞の鑑賞活動に取り組めたか。	○	○	○	8
							合計
							70